



クラスで取り組んでいること

☆ジャンパーの着脱  
裏返しにならないように脱ぐ練習をしています。

お家でも取り組んでみて下さい♪

今月の聖句

「あなたがたの名が天に書き記されていることを  
喜びなさい。」

(ルカによる福音書 10章20節)

今月の歌

♪ あしたははれる

悲しくて泣きたくなったとき 思い出してほしい僕らことを  
雲にのり飛んでゆくからね ひとりぼっちじゃないよ  
手をつなごうよ  
すきだから きみがすきだから 友達さ いつも いつまでも

さあさ夢じゃない 緑の草原に皆が集まるよ きみとうたうよ  
すきだから きみがすきだから 友達さ いつも いつまでも

さあさ元気出せ 涙吹き飛ばせ 声を合わせうたおう  
あしたははれる あしたははれる あしたははれる

今月の賛美歌

♪ わたしたちのたべるもの

1.わたしたちのたべるもの たんぼのお米もお野菜も  
光をおくり 雨をふらせ 育ててくれたのは神様  
感謝しましょう 神様 ありがとう

2.忘れちゃいけないそれは 作ってくれた人のこと  
土をたがやし 種をまいて 大事に育ててくれました  
お百姓さん ありがとう ありがとう

3.大事なこの収穫は わかちあっていただくもの  
空をひとりじめできないように 皆のものだよ食べ物  
わかちあいましょう 感謝の心で

〈運動会の取り組みについて〉

・リズム (へんしんにんじゃじゃん)

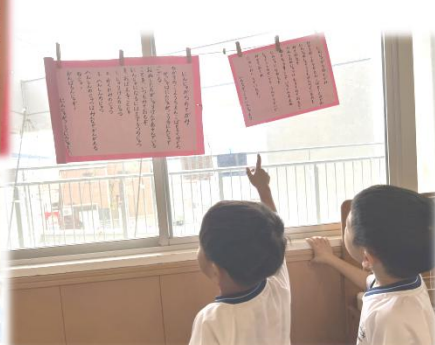
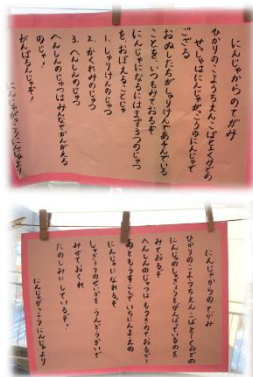
ある日、登園するとシールノート台の上に巻物が！すぐに気づく子もいれば、全く気付かない子も(笑)

おはようのご挨拶の時に「今日お部屋に入って何か変わった所・いつもは無い物があつたように思ったんだけど...」と話しました。すると「ピンクの巻き巻きしたものあつた！」と教えてくれる子がいました。私が前で開けてみると、なんと忍者からの手紙が！「どこから!?」「ええ〜〜!!なんで?!」と大興奮!その中には「忍者になるための術」について書かれていました。さっそく「忍者の練習しよう!」「忍者のこと知ってるから教えてあげる!」と子どもたちが主体的に活動に取り組んでくれていました。その中で、忍者に詳しい子がいたため“忍者の走り方”、“忍者の座り方”など私の代わりに前に立ちみんなに教えてくれていました。手裏剣の術は、1学期折り紙で手裏剣をつくるブームがあり「これ(手裏剣の術)は完璧やで!」と張り切っていました。隠れみの術では「ものに隠れるねん!」と教えてくれたことから、ピアノの椅子の下、おもちゃの棚の後ろ、ロッカーにべったりとくっついて隠れたりと各々が敵につからないようにと隠れていました。最後の変身の術は各クラスによって話し合いで決めました。こぼと1組では「なまけもの・チーター・うさぎ・ライオン・ダチョウ・カブトムシ」の案が出ました。みんなでどんな動物でどんな動きをするのを考え、詳しく知っている子に前で変身してもらいました。なまけもの・ダチョウは「見たことはあるけど...」「図鑑でしか見たことない!」とのことだったのでネットで調べて実際に動いてるのも見て、真似っこをしてみました。その中には真似をするのが難しい動物も。「これはちょっとやりにくい。」「これやったらみんなできそう!」と1つ1つみんなで意見を出し合いながら、話し合いました。

その中で初めから「チーターがいい!絶対に!譲られへん!」と言っていた子が「チーターって走らなあかんし、ぶつかっちゃいそう。みんなで変身するから危くないやつがいいと思う!うさぎやったらみんな知ってるし危くない。うさぎに(チーターから意見を)変える!」とのこと。意見がぶつかり合いどうやって決めようか悩んでいた私は、驚きました。その意見に「そうやんな~みんなのこと思ったらウサギがいいかも。」「チーターがよかったけどウサギのほうがいい気がしてきた!」という子が何人もいました。自分の意見をみんなの前で言えることは勇気のいることですが他の子の意見をしっかりと聞き、考えられたことに成長を感じました。そのウサギに変身することに決めました。それからは、本物の忍者になるために忍者の術を真剣に練習したり、“へんしんにんじゃじゃん”のリズムを楽しみました。踊りもすぐに覚え、朝の自由遊びの時に、友達と歌いながら踊ったりする姿がありました。

運動会当日、子どもたちの忍者になりきったかわいい・かっこいい姿を楽しみにしててくださいね♡

忍者からのお手紙♡



倉治グラウンドでの練習



・チェッチェッコリで玉入れ・  
ずっと楽しみにしていたチェッチェッコリ。ピアノで弾くとみんなで腰を振って大盛り上がりで楽しんでいます。先日園庭でこぼと3クラスで玉入れをしました。チェッチェッコリの音楽に合わせて全力で身体を動かして楽しむ子、みんなの前で腰を振るのが恥ずかしくてなかなか参加出来ない子、いろいろな姿がありました。玉入れでは僅差で優勝!お片付け競争(球をケースに片づける)でも優勝することができ、子どもたちは「さすがこぼと1組さんやな!」と嬉しそうにみんなで話していました(笑)

こぼと1組は  
赤色の玉です!



新聞のおうちに  
温泉も作ったよ!



お芋ほり

朝から、「大きなお芋を持って帰る!」と意気込んでいた子どもたち!  
おうちでどんな料理をしようかな~と考えていましたよ!



運動会、お芋ほり、ミカン狩り、遠足など10月になるのをずっと楽しみにしていた子どもたち。始園の日から遠足に行くことを毎日数えています。2学期に入りお友達と、気持ちのぶつかり合いが増えてきました。「自分がされてうれしいこと、また嫌なこと、悲しいことはお友達も私たち、おうちの人も同じ」ということを伝えました。「叩かれると私は悲しい。楽しくなってもいたかったら楽しくなくなる。」と話す中、「大人も一緒なんだ」と気付いてくれる子もいました。遊びの中でお友達にきつく言ってしまった時に、周りにいた子が「その言い方ちょっと怖い!!」とお互いで声を掛け合っていました。ある日、蟻を足でつぶしたり指でつぶしているところを、見てしまい自分たちでうちに埋めてきてと頼みました。私との話の中で、「もし急に自分が踏まれてしまったり、指でつぶねられたら...」と話すたびに涙が出る子がいました。段々と周りの思いに気付いていけるように声を掛けたいと思っています。

新聞の中に入って  
3・2・1で起き上がるの!  
楽し~い!

〈新聞紙遊び〉

朝登園してすぐに新聞遊びをして遊ぶ子が多く大盛り上がりで遊んでいます。お布団にして寝てみたり、新聞の上に絵本を乗せてお店屋さんごっこをしたり、、、いろいろな遊びに発展しています。細かくちぎったり、固いボールにしたりと各自が工夫をしていました。的を作り、新聞紙のボールを投げて点数を競い合ったりもしていました!「このままおうちに变身させよう!」となりガムテープで屋根を作ったり段ボールでドアを作ったりしました。

